



【目次】

会長挨拶

平成26年度総会・講演会・懇親会 ご案内
講演会講師 藤崎一郎氏プロフィール

(以上 Page 1)

懇親会アトラクション Jazz Band “PAPA’S”
の紹介

平成25年度活動報告

1. 第13回佐倉三田会総会・講演会・懇親会
2. 第6回ファミリーパーティー

(以上 Page 2)

3. 幹事会の開催
4. 各愛好会及び佐倉三田会サロン開催
5. 佐倉稲門会との交流
6. 近隣三田会との交流

各愛好会及び佐倉三田会サロンの紹介

- ゴルフ愛好

(以上 Page 3)

- 囲碁愛好会
- 麻雀愛好会

(以上 Page 4)

- カラオケ愛好会
- 佐倉三田会サロン

■ H25.06.09 第23回 中山道板橋宿
(以上 Page 5)

■ H26.03.30 第24回 日光街道千住宿
(以上 Page 6)

各愛好会・佐倉三田会サロン参加申込み先
平成26年度佐倉三田会活動計画・活動方針
佐倉三田会会員からの寄稿

随筆：国歌考

(以上 Page 7)

俳句及び絵画 (Page 8)

平成25年度会計報告

佐倉三田会会員動向 (以上 Page 9)

佐倉三田会だより

第12号

佐倉三田会事務局
平成26年6月発行

事務局メールアドレス
natsuko0626.jp@yahoo.co.jp
(代表幹事：今井正弘)



今年の三田会だよりはデザイン
を変えてみました。

また、PCメールをご利用の方
にはメールで配信いたしております。

メールアドレスのお届（変更・
新規登録）は、上記事務局にご
連絡ください。

会長挨拶

佐倉三田会会員・ご家族の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年7月の第13回佐倉三田会総会において新幹事15名（一部再任）が選任されまして以来約一年が経とうとしております。



この間、12月のファミリーパーティー、カラオケ、麻雀、ゴルフ、囲碁等の各愛好会、旧跡を訪ねることを中心とする三田会サロン、近隣三田会、千葉合同三田会の各種行事

への参加、一昨年からはまったゴルフ、講演会を中心とする佐倉稲門会との共同事業への参画を通して皆様には当会発展にご協力いただき感謝申し上げます。

近隣三田会もそれぞれユニークな愛好会、イベントを運営、実施し、三田会発展に努力されておられます。佐倉三田会にないものとして八千代三田会ではテニス愛好会、茶道部、船橋三田会では「福澤精神研究会」による講演会等を実施しておられます。また佐倉稲門会では、春の「野草を食べる会」、秋の「芋煮会」等ユニークな行事を実施されております。

今秋には千葉三田会主催の「秋葉京子リサイタル」、佐倉稲門会による「渡辺真知子コンサート」も計画されているようです。

もとより当三田会の目的は会員相互の親睦と、慶應義塾および地域の発展に資することです。

1) 近隣三田会、稲門会との交流の緊密化、2) 会員間より親密な交流を深めるための各種行事の実施、3) 新規、特に女性会員の拡充を図るための KP 会（薬学部卒業塾員）との緊密な連携等を実施していきたいと考えております。

各会員の皆様におかれましてはご要望、ご意見等御遠慮なくお寄せいただければありがたく存ずる次第です。

(S40年 商卒) 会長 園田 紀之

第14回佐倉三田会総会、講演会、懇親会のご案内

今年の冬は例年のない厳しさがありました。2月に千葉県では観測史上最大の積雪を記録しました。皆さんも雪かきに追われてご苦労なされたと思います。これも逆に考えれば、

良き思い出になると思います。

世の中では4月から消費税も5%から8%に上がり、これから景気動向含めて、どう展開していくのか、気になるところです。不安の方が先立ますが、厳しい現実と向き合っ、各人が対応、対策していくしか、方法は無いと思います。

佐倉三田会では今年で第14回目の総会を開催出来る運びとなりました。発足当時の方々にはもうそんなに経ったのか、と感慨深いものがあるかと思ひます。これからも先輩諸氏達に学びながら継続、発展させていきたいと思ひますので、今後ともご支援、ご鞭撻をお願いします。

皆様の参加をお待ちしています。

日時 : 平成26年7月5日(土) 午後4時～8時
 総会 : 午後4時—4時40分
 講演会 : 午後4時40分 藤崎一郎様 前駐米大使、
 現日米協会会長（プロフィール参照）
 演題 : 国際情勢のとらえ方(仮題)
 懇親会 : 午後6時ごろから～8時頃
 ジャズバンド”PAPA’S”の演奏があります。
 (PAPA’Sのご紹介参照)

【藤崎一郎氏のプロフィール】



生年月日: 1947年7月10日
 神奈川県生まれ(本籍鹿児島県)

1969年 外務省入省
 外務本省の他、在インドネシア大使館、OECD 代表部、大蔵省主計局、
 在英大使館に勤務後、

1994年 アジア局参事官

1995年 在米大使館公使

1999年 北米局長

2002年 外務審議官

2005年 在ジュネーブ国際機関代表部大使(国連、WTO等)

2008年 駐米大使 (2012年11月末退官)

現在 日米協会会長、

上智大学特別招聘教授、国際戦略顧問

慶応大学特別招聘教授

【ジャズバンド “PAPA’S”のご紹介】



八千代三田会会員の梶本一義さんが所属するジャズバンドです。

ボーカルの女性を除いて、メンバーは全

員アラウンド”PAPA”世代なので、バンド名を“PAPA’S”にしました。

メンバーを紹介します。

- | | |
|---------|---------------|
| ✦ 早坂 四郎 | ベース (バンドマスター) |
| ✦ 有城 典男 | ドラム |
| ✦ 兼子 晴也 | ピアノ |
| ✦ 曾根 久詩 | ギター |
| ✦ 茂木 彰 | トランペット |
| ✦ 梶本 一義 | フリューゲルホルン |
| ✦ 平賀 郷子 | ヴォーカル |

平成25年度・佐倉三田会活動報告

1. 第13回佐倉三田会総会・講演会・懇親会

平成25年7月7日(日) ウィンストンホテル・ユウカリ

参加者：来賓10名(慶應義塾大学塾員センター課長 北村和夫氏、千葉県合同三田会会長 川口幸雄氏他千葉三田会、八千代三田会、船橋三田会、四街道三田会、佐倉稲門会)・会員46名・講師・慶應義塾大学法学部教授 片山杜秀氏・慶應落研3名 佐倉三田会会員46名

【第1部：総会】

午後4時開始、議案1号～5号の審議事項毎に報告・説明を行い、夫々について全員一致で賛同を得、滞りなく終了しました。

また、今回会長職を退任される保谷貞男氏に感謝の花束

が贈呈されました。



【第2部：講演会】

講師：慶應義塾大学法学部教授・片山杜秀氏

演題：ふりかえって前に進むー近代日本の長所と短所



【第3部：懇親会】

アトラクションとして、慶應義塾大学の落語研究会からさ三名の落語家をお招きしました。



(文学部三年生の「金原亭お駒」です)

2. 第6回佐倉三田会ファミリーパーティー

日時 平成25年12月15日(日)午後6時～9時

場所 ウィンストンホテル

当日は講演会も開催され、武蔵野大学教授、漆原徹先生にお願いして「歴史は女性を作る」という演題で日野富子、



北条政子、淀君の武家時代創世記の女性たちが果たした役割を講演していただきました。

その後、懇親会を先生を交えて開催され、今年は参加者全員が主役になろう、ということビンゴゲーム



で盛り上げ、又、天野夫人の歌に酔いしれた後、全員で歌の競演でパーティを更に盛り上げました。

参加者は今までの最高の48名になりました。次回も家族全員に参加で佐倉三田会を賑やかにしたいと思っています。

3. 幹事会の開催 毎月開催(1月、8月休会)

4. 各愛好会(ゴルフ、囲碁、麻雀、カラオケ)及び佐倉三田会サロンの開催。

内容は後記「各愛好会及び佐倉三田会サロンの紹介」をご参照下さい。ご参加を希望される方は、Page 7をご覧ください。

5. 佐倉稲門会との交流

稲門会とは2年前からゴルフ対抗戦を手始めに交流を深め、講演会(文化交流)の共同開催、ゴルフ対抗戦の定期化を実施中。

6. 近隣三田会との交流

近隣三田会(八千代、四街道、千葉、船橋)の総会出席、各愛好会(ゴルフ、囲碁、カラオケ等)で相互交流が進んでいます。

各愛好会及び佐倉三田会サロンの紹介

【ゴルフ愛好会】

本愛好会は、ゴルフを通じて会員の健康と親睦を図ることを目的に2001年(平成13年)9月に結成、その9月に第1回ゴルフ大会を習志野CCにて開催しました。その後も

多くの方々のご協力、ご参加を得て活発に活動を続けています。この会は会員相互の親睦はもとより近隣の八千代・四街道三田会、それに佐倉稲門会との親睦・対抗戦も企画し



友好、親善の輪を広げています。2011年3月11日の東日本大震災で恒例の親睦対抗戦は急遽中止、延期致しましたが、その後は予定通りの予定の年間行事を開催しております。

2010年9月7日(火)には泉CCにて「佐倉三田会10周年記念」の拡大 Open Fun Golf 大会を開催、好天に恵まれ愛好会メンバーのご家族、塾員ご友人、96名(男性86名、女性10名)と多くの方々にご参加頂き、メンバーの結束の強さを再認識、塾の絆の有難さを実感致しました。愛好会の会員数は現在約40名、大会は定例ゴルフ会、Open Fun Golf 大会を年各2回、それに近隣三田会との大会とで構成されています。



今年2014年の行事予定は次のようになっています。

第11回八千代三田会対抗戦 4月4日(金) 泉CC

第28回定例ゴルフ 5月9日(金) 総武CC

第22回 Open Fun Golf 7月7日(月) 佐倉CC

第29回定例ゴルフ 10月10日(金) 泉CC

第2回稲門会対抗戦 11月4日(火)OR 11日(月)

佐倉CC

第23回 Open Fun Golf 12月8日(月) 佐倉C.C 予定

(忘年会を予定)

定例ゴルフは、全員ハンディキャップの下で順位を競う公式競技とし、オープン・ファン・ゴルフは順位を競わず楽しくプレーし歓談して頂くことをモットーとした大会です。多くの女性の方々には是非ご参加頂きたいと思っておりますので、女性の皆様の奮ってのご参加を心よりお待ち致します。2013年3月には従来のハンディキャップの見直しを行い、第26回定例ゴルフ大会より定例ゴルフ大会は新ハンディキャップ適用でのプレーとなっております。平成26年度の役員は会長:下山博(法35年)、副会長:橋本政彦(法41年)、杉浦脩士郎(商43年)、幹事今井正弘(経45年)の4名で担当致します。ご協力の程、宜しくお願い致します。

メンバー各位の憩い、交流の場として益々発展出来ますよう一層の努力を致したいと考えておりますので宜しくご支援をお願い致します。

(S41年 法卒) 橋本政彦

【囲碁愛好会】

兎に角、囲碁は面白くて楽しいゲームです。そればかりか、対局が終わった後でも盤上に描かれた「白石」と「黒石」の織りなす模様には、復元可能な対局の足跡が全て凝縮されており、とても趣があります。



従来から、このような囲碁の魅力については、その副次的効果と合わせて、たくさんの評価がなされております。いくつか列挙しますと「囲碁のルールは極めて簡単であるが、自由度が高いうえに変化が多く、無限の奥深さがある」、「国の内外を問わず、年齢・性別に関係なく誰とでも楽しむことができる」、「脳が活性化する」、「老後を持てあますことはない」など、囲碁は様々な分野で有効に活用されております。高齢者についても、「生きがいと健康づくり」や「老後の楽しく有意義な過ごし方」等の観点から、大変注目されております。

こうした囲碁の魅力とその副次的効果に興味を持たれ、「囲碁ってそんなに面白いのなら、ちょっとやってみようか」と思う方は、気軽にお尋ねください。囲碁愛好会には60歳・70歳代で囲碁を始めた方が何人もおりますので、なにかとお役に立つことと思えます。

前後しましたが囲碁愛好会は平成14年9月、囲碁をこよなく愛する「碁キチ」会員11名によって結成されました。

おかげさまで、現在の会員数は22名と結成時の倍になり、その構成員についてみると佐倉三田会の会員のみならず、近隣三田会の会員およびご縁の深い方等も含まれ



ており、入会の門戸は開放されております。

こうした中で、1年間の活動状況をご紹介しますと次のとおりです。

・毎月原則として第2土曜日に定例会を開催

京成佐倉駅に隣接する「ミレニアムセンター」で対局を楽しんでおり、終了後は近くの居酒屋で「一杯」ということとなります。

・年に3回の囲碁大会を開催

毎年10月の総会後には「最初の囲碁大会」、続いて1月に「新春囲碁大会」、5月に「合宿囲碁大会」を開催しております。とりわけ「合宿囲碁大会」は近隣三田会からの参加もあり、また大会の翌日には懇親ゴルフ会もセットされていることから、大いに盛り上がっております。

・交流・親睦囲碁大会への参加

年に1回、「佐倉稲門会」、「市川三田会」と団体戦を行っております。また昨年発足した「千葉囲碁三田会」にも参加するなど、対外的な交流の輪も徐々に広がっております。

囲碁愛好会一同は、引続き更なる発展を目指すとともに一人でも多くの方と「碁縁」を持ちたいと願っております。

(S36年 政卒) 永田 修

【麻雀愛好会】

当会の会員状況は八千代/船橋/ひたちなか/千葉/四街道三田会からの参加を得て、40名弱の登録メンバーで成り立っています。今年は四街道/千葉三田会から新たな入会申込みがあり、近隣三田会との交流を盛んにするとこの千葉県合同三田会の趣旨に沿って順調な活動を継続しています。競技日程は従来通り、毎月第四土曜日に定例会を行っており、その内1月/5月/9月には大会を実施しています。

昨年度は会員の県外への移住、海外への長期滞在等の理由から若干メンバーが減少しましたが、上述の通りの増員や佐倉三田会からの新規入会もあり40名弱の人数をキープしています。競技に参加されるメンバーは略例会で12~16名、大会で20名となっています。大会終了後は京成佐倉駅近くの「藍屋」で成績発表を行なっており、賞品は北海道釧路から直送される海の幸で参加者から絶大な好評を得ています。例会でも簡単な賞品を提供しており、これまた皆様に喜んで頂いております。

月一度の定例会や大会では物足りないと思われるお好きな方々も居られ、月に2回ペースで集まられて競って居られるようです。また、一昨年からは四街道三田会からの申し出により、春季/夏季/秋季の年三回、当会との対抗戦がJR四街道駅近辺で催され、双方各6名による競技にて個人優勝/団体優勝等を賭けて激しいバトルが繰り広

げられています。

今まで残念ながら女性の会員の方が居られません。例会は 12:00～16:30 頃、大会は 10:30～16:00(成績発表等が 16:30～18:00)までとなっていますので、家庭麻雀のお気持ちでお誘い合わせの上一度ご気軽に参加されては如何でしょうか。

新たなイベントとして他三田会や稲門会との交流戦、泊り掛けでの競技等を企画/実現出来ればと思っています。



(注) 写真は今年の新年会で優勝された四街道三田会の成瀬さんです。因みに当会柴田会長から手渡されている

賞品は北海道釧路から取り寄せた豪華トラバガニのセットにご満悦の表情が何とも羨ましい限りです。

(S44 年 政卒) 池田 巖

【カラオケ愛好会】

当カラオケ愛好会の活動はユーカリが丘のシダックスをメイン会場にしていますが、平成26年3月18日の第39回カラオケ愛好会から、八千代三田会に協力する意味で、勝田台駅前の会員制クラブ『浮雲』を会場に決定しました。第40回も同会場にて開催。

さて当会の会員を紹介しましょう。

A さんは、某テレビ局のカラオケコンテストで優勝した女性会員。その声量、プロの演歌歌手顔負け。一度彼女の歌を聴きにいらして下さい。



きっとその歌声に圧倒されます。B さんは女性フルート奏者で、その声は澄み切って、わが愛好会の歌姫。歌姫は、4月の例会ではワグネル OB でウクレレ弾き語りの会員との絶妙なコラボを実現。この二人の生演奏をバックにビートルズの名曲を次々に歌いこなす、わが愛好会が誇る男性ボーカル C さんは、千葉北西部きってのスーパースター。ピアノ、パーカッションほか、何でもこなす美声の持ち主。千葉三田会、八千代三田会、四街道三田会との対抗

戦においても、その迫力に出席者が舌を巻いた伝説の演歌の星 D さんは、カラオケが体に最高の薬と唱える癌の権威の一言を如実に実践。奇跡的に死に至る大病を克服し、見事、わが愛好会に復帰。

さらに地域の老人施設等を訪問して美声で人々の心を癒すボランティア歌手の D さんは演歌を超えた語りの名手。その他にも会員の紹介をしたいのですが、紙数が足りません。皆様のご参加をお待ちしております。

(S51 年 経卒) 松永 克樹

【佐倉三田会サロン】

江戸四宿(品川宿・板橋宿・千住宿・内藤新宿)を歩くシリーズとして昨年度の第1回目旧東海道「品川宿」に続き、第2回目として旧中山道「板橋宿」辺りを、そして第3回目として旧日光街道「千住宿」辺りを見て歩きました。(注: 旧甲州街道「内藤新宿」は当時の面影がほとんど失われているので割愛)

平成26年度開催予定は決定次第、会員のみなさまへご連絡します

◆ 第23回(H25.6.9)「中山道・板橋宿あたり」

今回は旧中山道を板橋宿の京都側から江戸へ向かって歩き、締めくくりは巢鴨のとげぬき地蔵です。この日昼過ぎ JR 巢鴨駅に集合した総勢 18 名は、都営三田

線で本蓮沼駅へ。そこから国道 17 号線(中山道)を板橋宿目指して南へと歩き始めました。400mほどで 17 号線と別。れ旧中山道に入り、環七通りを渡ると板橋宿の入口です。板橋宿は上方側から上宿、仲宿、平尾宿の三宿から成り、京の都と江戸を結ぶ重要な街道の宿場として大いに賑わったようです。途中、縁切榎、板橋区の名の由来となったその名のおりの“板橋”、上宿本陣跡、仲宿脇本陣跡、問屋場・貫目改所(カンマアヲトコ)跡、文殊院、板橋宿本陣跡、旅籠(妓楼)伊勢孫跡、遍照寺、平尾宿脇本陣跡と見て歩き“いたばし観光センター”で休憩。しばしの休息ののち、再び板橋宿を進み成田山新勝寺の不動尊の分身が祀られている観明寺、宇喜多秀家の墓がある東光寺に立ち寄り、17 号線の信号を渡って JR 埼京線の踏切を越えると平尾一里塚跡で板橋宿はここで終わります。一行はさらに進み近藤勇供養塔、延命地蔵尊、巢鴨庚申堂と巡り、巢鴨地蔵通り商店街に入ります。赤パンツで有名な店「マルジ」をはじめ両側に軒

を連ねるお馴染みの店を冷かしながら歩き、JR 巢鴨



駅に近い江戸六地藏の一つが鎮座する真性寺とどげぬき地藏のある高岩寺に到着し今回の見て歩きは終了しました。高岩寺では、なんと住職の奥様と今回も四街道からご参加の龍島さんが幼馴染と言う誼から湯茶と菓子の接待を受けお土産までいただくという厚遇に預かりました。恒例の反省会兼懇親会は高岩寺の隣の八つ目屋「にしむら」で、美味しい鰻とお酒を堪能しました。ここも高岩寺の住職の奥様のお口添えもあり大いに盛り上がりました。

◆ 第24回(H26.3.30)「日光街道・千住宿あたり」

H25.10.27 に実施の予定が台風の影響で延期となり、年が明けて“桜の咲く陽春の日”と期待したにもかかわらずこの日も生憎の天気。再度延期しても“二度あることは三度ある”の喩えもあり、夕方には晴れるという天気予報を信じて決行しました。昼過ぎ京成町屋駅に集合した総勢 17 名(雨天のため 3 名が急遽参加取りやめ)は、町屋駅前(停)から唯一残る昔懐かしい都電に乗車し三ノ輪橋(停)に移動。時折強く降りしきる雨と強風の中を千住宿目指して日光街道(国道4号線)を北へと歩き始めました。幕末・上野戦争時の鉄砲痕の残る黒門が保存されている円通寺、源平桃・残雪桃・枝垂れ桜が花盛りの古社(795 年創建)素盞雄(スサノ)神社に立ち寄り、隅田川で最も古い千住大

橋を渡り芭蕉が奥の細道の旅の第一歩を記したとされる場所(芭蕉矢立初の句碑が建つ)や橋戸稲荷神社を巡って進むとやがて国道4号線と別れ旧日光道千住宿に入ります。道の両側に宿場当時の屋号と店構えの建物が残る街並みを歩き、源長寺、一里塚跡、問屋場・貫目改所跡、森鷗外旧居橋堂跡、金蔵寺と雨模様の中を当時はを偲ぼせる史跡を見て回りました。行程の約2/3右手に北千住駅の駅ビルが現れた辺りで、降りしきる風雨に耐えかねて早々に切り上げて反省会の予行練習をしたいという意見がでて、何が何でも歩き通すという組(半数強・若手中心)とリタイヤ組(半数弱・高齢者中心)とに分かれて、後刻合流することになりました。継続組はさらに千住宿を進み、千住宿本陣跡、千住絵馬屋、幕末期の典型的な商家で幕末敗走途中の彰義隊が残した刀傷が残る横山家住宅に立ち寄りました。この辺りで千住宿は終わりますがさらに旧道を進み、水戸光圀ゆかりの“槍掛けの松”のある清亮寺に立ち寄って最終目的地の隅田川の堤防の上に着きましたが、この頃には天気予報どおり雨もあがり雲間からは時折青空も覗くようになりました。旧日光道はここから渡し船で対岸に渡りますが、一行は堤防の上から対岸の先に続く旧日光道を遠望。ついでに、その左側に見えるホテルと見紛うばかりの東京拘置所の立派な建物を眺めたのち北千住駅に戻り、リタイヤ組と合流。電車で三ノ輪へ移動して桜な



べの老舗「中江」(明治 33 年創業)で恒例の反省会兼懇親会を行い、珍しい馬肉尽くしの料理と美味しいお酒で雨中の行軍の疲れを吹き飛ばし盛り上がりました。

(S45 工卒)萩原隆一

各愛好会・佐倉三田会サロン参加申し込み先

ゴルフ会愛好会

橋本政彦：Tel 043-461-7764

Mail: fwj4695@mb.infoweb.ne.jp

囲碁愛好会

永田 修：Tel 043-461-1091

Mail: osm_nagata36@catv296.ne.jp

井上隆幸：Tel 043-486-2549

Mail: csm1019ti@catv296.ne.jp

麻雀愛好会

池田 巖：Tel 043-489-6924

Mail: ikeda@kpa.biglobe.ne.jp

カラオケ愛好会

松永克樹：Tel 043-486-1961

Mail: aston@energy.ocn.ne.jp

佐倉三田会サロン

萩原隆一：Tel 043-461-9154

Mail: tkk.hagiwara@orchid.plala.or.jp

平成26年度佐倉三田会活動計画

1. 総会の開催(講演会、懇親会含む) 平成26年7月5日(土)予定
2. 幹事会の開催 毎月1回(原則として最終日曜日)
3. ファミリーパーティの開催、今年は12月14日予定。
4. 近隣三田会との交流促進 八千代、四街道、千葉、船橋、市川の各三田会との交流を深めていきます。又、佐倉稲門会とも共同企画で地元での交流を深めていきます(H26.07.25 第3回合同講演会開催予定)
5. KP会との交流で女性参加の推進と新規会員の勧誘を進めて会員数の増加を計っていきます。

平成26年度活動方針

会員数の増加を計り、財政を如何に安定化するか、が大きな課題になってきています。

冒頭の会長挨拶にもあるとおり、KP会(旧共立薬科大学OB会・現塾員)の参加を呼びかけます。

佐倉三田会会員からの寄稿

今回の佐倉三田会だよりに会員(塾員及びご家族)の方から寄稿をいただきました。次号にも会員の皆さまからのご寄稿をお待ちしております。

【国歌考】

タイトルを見て辛気臭い話だなとお思いの皆様、まあもう少し読み進んで見てください。きっと“目からウロコ”ですよ。

日本では、国歌とは、日本語で日本の旋律で歌われるのが当たり前で、大部分の皆さんは疑問さえ持ったことがないのではないのでしょうか。

ほかの国の国歌はどのようなものでしょうか、例えばシンガポール国歌とは？

ちなみにシンガポールでは一般的には英語が使われていますが、教育現場では、英語、マンダリン(中国の標準語)、マレー語、タミール語が公用語として教えられています。人種構成は77%が福建省出身の中国人、14%がマレー人、7%がインド人、その他が2%。

さて、先の答えは圧倒的多数の中国語ではなくマレー語です。日本人の感覚からすると、え!! と奇異に感じられるのではないのでしょうか。

娯楽の少ないシンガポリアンはお祭り大好き。大勢の人々が National Stadium に集まる、恐らく人口比率の割合で、、、。式典の最後には国歌が歌われる、マレー語の国歌で。元々はマレー連邦の一部だったが、色々な経緯を経て1965年に独立した、などなど思い合わせるとなるほどマレー語の国歌はそれはそれで順当かなと思ひ至ります。ちなみに最後の節は”Mjulla Singapura”(進めシンガポール)です。

目を世界に向けてみましょう。日本人の国歌に関する常識、感覚が固定観念であることを教えられます。

スイスとオーストリアに囲まれた小国リヒテンシュタインの国歌は、英国国歌の曲にドイツ語の歌詞をつけたもの。また、フィンランドとエストニアも同旋律・異言語の国歌とか。このように国歌が同曲という例は欧州によくみられます。

国の象徴である国歌は独自の旋律で、独自のものと考えがちだが、もっとおおらかに考えている国々があることを知るのも悪いことではないでしょう。

(S40 商卒)園田 紀之

〔会員からの寄稿〕

俳句五首 疋田佳子さん・疋田美穂さん（昭和三九年・工卒）の奥様…から寄せられました。
また、このページを彩っている季節の花々は、柴田恭子さん（三七年・文卒）が描かれたものです。

地に降りて二三步はずみ寒鴉



蛸蚪ひとつ突っ込み群れの乱れけり



崖にのぼりきれず初鰈横流れ



雨粒のビーズ散りばめ猿麻栳



立ち上がるまま押し寄せ来野分波



難読漢字

初鰈： はつから

猿麻栳： さるおがせ

佐倉三田会 平成25年度会計報告

(25年4月1日～26年3月31日)

収入の部

単位:円

項目	予 算	決 算	備 考
前年度繰越金	244,629	244,629	
年会費	300,000	276,000	3,000×92名=276,000
総会懇親会費	500,000	402,000	祝い金含む 参加46名+来賓13名
ファミリーパーティー会費	350,000	307,000	参加46名+来賓2名
雑収入	100,000	135,269	連合三田会大会券販売 25,000 花火棧敷 15,000 利息48
			新保友紀子リサイタル後援51,000 寄付44,221
収入計	1,494,629	1,364,898	

支出の部

項目	予 算	決 算	備 考
総会懇親会	550,000	425,235	ウイシトンホテル宴会費 358,450 来賓手土産・花束他 66,785
ファミリーパーティー宴会費	350,000	297,982	ウイシトンホテル宴会費 273,072 ビンゴ賞品 22,600 漆原先生手土産 2,310
渉外費	200,000	215,000	千葉県合同三田会 35,000 八千代・浦安三田会 各10,000 千葉・船橋・四街道三田会 佐倉稲門会 各20,000 連合三田会大会券購入 50,000 市民花火大会協賛 30,000
会議費	15,000	19,835	幹事会 4/28・5/19・6/19・6/30・7/28・9/29・10/27・11/24 12/22・2/23・3/30 その他打ち合わせ11/15
事務費・通信費	70,000	46,431	はがき・切手・郵送料 15,300 用紙・封筒・印刷代 27,796 振込手数料 2,575
その他 予備費	60,000	161,019	大木元会長の葬儀関連20,989 早慶合同講演会関連20,030 総会片山先生謝礼60,000 ファミリーパーティー漆原先生謝礼60,000
(小 計)	1,245,000	1,165,502	
次年度繰越金	249,629	199,396	
支出計	1,494,629	1,364,898	

【佐倉三田会会員動向】

訃報：佐倉三田会元会長 大木利之助氏 平成25年11月23日御逝去されました。

大木利之助氏の生前の佐倉三田会に対する多大な貢献に謝するとともに、心よりお悔やみ申し上げます。